

## 2023年度 ブロック大会準備委員会 運営方針

ブロック大会準備委員会委員長 木本 圭亮

これまで、日立の町は企業城下町として発展し、全国から人々が集まることで、人口は20万人以上になりました。駅前の銀座通りでは人々で賑わい活気に満ち溢れるまちでしたが、約40年が経ち、時代は大きく変わり町も新たな転換期を迎え、今後へ向けて町全体が変化し、新しい日立市へと進化していくきっかけとしてブロック大会を誘致いたしました。

まずは、日立青年会議所の存在感を示すために、メンバーが率先して茨城ブロック協議会の事業や委員会に出席し、主催である茨城ブロック協議会との関係性を向上させます。そして、各行政や他団体に対して日立青年会議所の事業に共感していただくため、定期的に相互交流の場を設え、各種団体と強固なつながりを構築いたします。さらに、2024年度ブロック大会にフルコミットしていくために、2023年度に開催されるブロック大会記念事業に日立青年会議所メンバー全員が参加するよう動員を促し、開催に向け一体感を持って取り組んでいけるよう意識の向上を図ります。また、より良いブロック大会を開催するために、月に一度、委員会を開催し2023年度中に企画立案、資料作成など全ての準備を終え、2024年度のブロック大会を円滑に開催いたします。

県北地区最大の市であるこの日立から、同じ志を持った県内の青年会議所メンバーと共に、茨城により良い変化をもたらし、これまでのブロック大会の歴史を紡いできた先輩諸氏の想いを受け継ぎながら多様な新世代（みらい）につなげるブロック大会となるよう最善の準備を行い、2024年に大成功を収めるべく、活動してまいります。